

感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

令和元年6月30日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	16,819	1,009	17,828	1,949	1,487	3,436	18,768	2,496	21,264
	異性間の性的接触	3,150	817	3,967	489	875	1,364	3,639	1,692	5,331
	同性間の性的接触 ^{*1}	11,925	4	11,929	881	1	882	12,806	5	12,811
	静注薬物使用	41	2	43	31	3	34	72	5	77
	母子感染	17	10	27	7	9	16	24	19	43
	その他 ^{*2}	361	41	402	74	32	106	435	73	508
	不明	1,325	135	1,460	467	567	1,034	1,792	702	2,494
エイズ患者	合計 ^{*3}	7,637	417	8,054	976	430	1,406	8,613	847	9,460
	異性間の性的接触	2,336	275	2,611	317	236	553	2,653	511	3,164
	同性間の性的接触 ^{*1}	3,750	3	3,753	203	2	205	3,953	5	3,958
	静注薬物使用	29	4	33	28	3	31	57	7	64
	母子感染	9	3	12	1	6	7	10	9	19
	その他 ^{*2}	217	26	243	33	17	50	250	43	293
	不明	1,296	106	1,402	394	166	560	1,690	272	1,962
HIV感染者+エイズ患者	合計	24,456	1,426	25,882	2,925	1,917	4,842	27,381	3,343	30,724
凝固因子製剤による感染者 ^{*4}		1,421	18	1,439	—	—	—	1,421	18	1,439

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例、推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

*4「血液凝固異常症全国調査」による2018年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成30年12月30日)	413名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	717名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2018年5月31日現在の報告数